

J-PARC/MLF利用者懇談会

第7回(平成24年度第2回)総会

日時: 2012年10月10日(水)
18:30~19:00

場所: 日本科学未来館

次 第

1. 会長挨拶
2. 年度中間における総会開催について
3. 平成24年度活動計画と
 会員アンケートの実施について
 - (1) ユーザーの声を聴き、交渉し、実現する
 - (2) 会員に1つ以上の分科会への所属をお願いし、
 分科会を通じた学術研究会活動の活性化をはかる
4. 平成24年度予算報告
5. その他

1. 会長挨拶

(鳥養映子 山梨大学教授)

2. 年度中間における 総会開催について

- MLFシンポジウム開催時期の変更
3月(平成23年度まで) → 10月(平成24年度)
- 総会開催も同時期に変更
- 予算案、決算報告
会則により幹事会で承認(3月)
HP(4月)及び総会(10月)にて報告
- 本会運営の基本方針: 総会で承認が必要
活動計画 → 幹事会で予備的に決定,
総会で承認

3. 平成24年度活動計画と 会員アンケートの実施について

平成24年度の活動計画について

震災を乗り越え、本格活動期に入るJ-PARC /MLFに対し、利用者懇談会のあり方についてもこれまでとは違うものが求められると考え、今年度の活動方針を検討してきました。



第3期活動目標

1. 会員の声を聴き、交渉し、実現する
2. 分科会を通じた学術的活動のさらなる活性化をはかる

会員の声を聴き、交渉し、実現する

- **利用者アンケートを実施します(本日配布)。**
その内容に基づき、実現のために運営側と交渉を持ちたいと考えています。

- **新たなHPを利用者懇談会「ユーザー広場」を立ち上げました**

<http://www.mlfusersoc.org>

1. アンケートサイト:

ここからもアンケートにお答えできます。

2. お知らせサイト:

幹事会からのお知らせやビームラインの最新情報、最新成果を発信します。

3. 利用ポータルサイト:MLFの歩き方

MLFの利用システムと情報に関して、このサイトを訪れて頂ければ目的の情報に容易にたどりつける道案内を目指します。また、サイト内に質問コーナーを設けて、探したい情報がない場合の受け付けとし、これを通してサイトを更に充実して行きます。

4. 教えて/お願いMLF:

会員がMLFの利用に関して感じている疑問・要望を書きこんで頂き、幹事会が直接、あるいは必要な回答者を探して、すばやく対応します。

分科会を通じた学術的活動のさらなる活性化

- **MLF利用者懇談会は、ユーザによるユーザのための組織です！**
各会員はご自分の科学的興味に基づき（興味の度合い問いません）、最低1つの分科会に所属して頂き、分科会活動を全員で盛り上げて頂きたいと考えています。
- 将来的には、MLFシンポジウムにて、各分科会から活動・成果報告をして頂きたいと考えています
- 各分科会活動資金として、例えば研究会開催には資金的な援助を行いたいと考えています。
- 新たな分科会の立ち上げを歓迎します。
- MLF・中性子産業利用推進協議会・CROSSなどが行っているMLFを起点とした研究会活動とは重複を避けつつ、これらの組織と協力体制を築く事を考えています。

4. 平成24年度予算

科 目	収 入	支 出	備 考
収入			
会費	520,000		260名×2,000円
協賛会費	120,000		12社×10,000円
雑収入	0		
収入小計	640,000		
前期繰越額	518,846		
収入合計	1,158,846		
支出			
1. 事業費			
(1)総会		150,000	旅費、会場費
(2)幹事会		100,000	旅費、会場費
(3)分科会		360,000	40,000円×9分科会
(4)講習会/研修		0	
2. 管理費			
(1)通信費		20,000	レンタルサーバー代
(2)振込手数料		0	
(3)事務用品費		40,000	領収書その他
3. 予備費		488,846	
支出合計		1,158,846	
次期繰越額		0	

平成23年度決算

科 目	予 算	決 算	差 異	備 考
収入				
会費	514,000	284,000	230,000	23年度分 114名×2,000円 過年度分 28名×2,000円
協賛会費	120,000	120,000	0	納入者:9社(過年度分含) 未納入者:3社
雑収入	0	118	△118	預金利息:118円
収入小計	634,000	404,118	229,882	
前期繰越額	521,975	521,975	0	
収入合計	1,155,975	926,093	229,882	
支出				
1. 事業費				
(1)総会	150,000	0	150,000	IQBRCにて開催
(2)幹事会	100,000	0	100,000	
(3)分科会	360,000	406,197	△46,197	研究会会場費、講師謝礼他
(4)講習会/研修	0	0	0	
2. 管理費				
(1)通信費	0	0	0	
(2)振込手数料	0	1,050	△1,050	
(3)事務用品費	0	0	0	
3. 予備費	545,975	0	545,975	
支出合計	1,155,975	407,247	748,728	
次期繰越額		518,846		

5. その他（24年度活動実績）

① 総括

幹事会，ならびに，9分科会を組織して，J-PARC/MLFの中性子とミュオンを利用して研究を推進する研究者，技術者が同じ分野での研究を促進するための活動を行っている。

分科会では，中性子産業利用推進協議会の研究会やMLF・CROSS等と連携して，研究会を開催している。

会員への情報提供サービスとして，J-PARC/MLFの運転状況に関する各種情報や，課題募集，中性子ならびにミュオンによる研究成果，各種会合・行事など37件の情報提供を行っている。

② MLF利用者懇談会総会の開催

平成24年1月20日に平成24年度第1回総会を開催し、平成24年度活動計画について審議し、承認を得た。

平成24年度第2回総会は平成24年10月10日に日本科学未来館にて開催。

③ MLF利用者懇談会幹事会の開催

平成24年度の幹事会は5月10日、8月6日、9月25日に開催。

④ 分科会活動

平成24年度は下記のような分科会活動を実施済、及び活動の計画がある。

1)結晶分科会

平成24年9月25日（於：研究社英語センタービル）

平成24年9月27日（於：物質・材料研究機構）

平成25年3月（予定）

2)液体・非晶質分科会

平成24年12月9日（予定）（於：京都大学百周年時計台記念館）

3)ソフトマター・反応分科会

平成24年9月3日（於：研究社英語センタービル）

平成24年12月21日（於：研究社英語センタービル）

平成24年2月（予定）

4)生命物質分科会

平成24年10月2日（於：研究社英語センタービル）

平成25年3月予定

5)磁性・強相関分科会

平成24年9月11日（於：（社）日本化学会 化学会館）

平成25年1月予定

6)半導体分科会

（調整中）

7)電池材料分科会

平成24年12月（予定）

8)基礎物理・原子核分科会

（調整中）

9)微量分析・非破壊検査分科会

平成24年11月9日（於：研究社英語センタービル）

⑤ 要望書の提出

平成24年10月10日～11日に開催された第4回MLFシンポジウムにおいてユーザーの要望を聴くセッションがあり、懇談会からも提案する。

⑥ 会員へ情報配信サービス

J-PARCの建設状況やMLFの運転状況、ニュースやトピックスならびに課題募集、あるいは、各種会合などの開催案内など、中性子ならびにミュオンの利用に係る各種情報をメールサービスとして提供している。平成24年度は現在まで37件配信している。

メールサービスの例

No.	年月日	タイトル
1	4月2日	量子ビーム科学セミナーのお知らせ
2	4月5日	中性子テキスト配布について
3	4月20日	意見公募:学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想
4	4月25日	J-PARC News 第85号発行のお知らせ
5	5月14日	第3期MLF利用者懇談会幹事会からのご挨拶
6	5月14日	会費納入のお願い(J-PARC/MLF利用者懇談会)
7	5月14日	中性子テキストのご送付について(MLF利用者懇談会)
8	5月15日	2012B期 J-PARC物質・生命科学実験施設(MLF)実験課題公募のお知らせ
32	9月19日	平成24年度金属組織研究会第1回研究会のご案内
33	9月19日	平成24年度第1回生物構造学研究会のお知らせ
34	9月28日	「第4回MLFシンポジウム・茨城県ビームライン平成23年度成果報告会」参加登録締め切りのご案内
35	9月28日	J-PARC News 第90号発行のお知らせ
36	10月4日	非破壊検査・可視化・分析技術研究会について
37	10月4日	第6回ソフトマター研究会について

⑦ 行事の共催・協賛・後援

第4回MLFシンポジウム(平成24年10月10-11日@日本科学未来館)を共催

MLF school(平成24年12月18-21日@IQBRC, J-PARC/MLF)を共催予定

日本中性子科学会第12回年会(平成24年12月10-11日@京都大学百周年時計台記念館)を協賛予定

⑧ 会員の入退会状況について

区分	2011年末	入会数	退会数	2012年現在
会員	260名	5名	0名	265名
協賛会員	12社	0社	0社	12社